

ミッチー先生に孫と一緒にホームステイをしながらの留学の紹介を受け、7月25日から8月9日までニュージーランドに行ってきた。前はイギリスのケンブリッジで、2週間のホームステイに参加させていただき感動させていただいた。孫に良い思い出を与えられれば、おじいさんとして嬉しく思ったものでした。今回は孫二人と3人でニュージーランドのチームズに2週間のホームステイをさせていただいた。まずホームステイのご主人、奥様に暖かく迎えていただいた事に感謝と、感動を覚えました。見ず知らずの外国人を、同じ屋根の下で寝泊りする事の心の大きさに感謝と感動を与えてくれた事に、本当に有難うございます。また私は英語を話すことはできませんが、身振り手振りで心は伝わるものだと思います。世界は心で結ばれているものです。まずチームズと言う町は自然が一杯で、ニュージーランドと言う国は牧場が国土の70%以上ありそうな国です。また冬だと言うのに、気温も朝が一番寒い日で13度でした。本当に住みやすい大自然の国でした。孫もホームステイの主人と奥様相手に、英語と日本語で話をして意思が通じ嬉しくもありました。外国に行くと日本人として誇りを持ちます。それは外に出れば車



は日本車が70%以上であり、家に入ればテレビ、家電製品がこれまた日本製です。日本人は優秀な民族であることを感心し、今まで社会のため、日本の国のために努力してこられた先輩の皆様、これまた尊敬することしかありません。また感じたことは約80年前にイギリスから移民が始まり、今まで住んでいたマオリ族と仲良く生活してこられたことなど賢い民族の国だと思いました。また戦争はしない国でもあります。戦争すれば国民が犠牲になるだけです。これも日本人は反省をして、他国と戦争をしない国になることだと感じます。また発展することだけが、良い事だけではないとも感じます。古い物も大切に、そんな文化も大切です。以上の事を自分ながらに感じ、感動を与えてくれたミッチー先生はじめホームステイの主人、奥様また一緒に行動した皆様にお礼を申し上げます。本当に素晴らしい思い出を有難うございました。



☆伊藤博



☆佐藤大智 ☆佐藤大雅

おじいちゃんと外国へ…佐藤大智(中2)

僕はおじいちゃんと外国へ行くのは2回目でした。前はイギリスにいきました。今回はニュージーランドにいったことがあります。日本とニュージーランドの違いは家の中でもつをはいっているというのが、ついてすぐわかりました。そしてニュージーランドですごして見てニュージーランドもイギリスとまったく違う国という実感がすぐに出てきました。やっぱり国々で違う所があるんだと思った。今度はもっと日本と違う国に行きたい。



☆大澤タキ子 ☆大澤碧

7月24日から8月9日の16日間、小学5年生の孫娘と参加することになり、喜ぶ孫の姿に私自身、昭和26年ごろとの変り様を感じます。参加予定の方々と24日夕刻オークランドに向う機上の人に…。家族ともしばしの別れです。翌日には移動の疲れも未知なる体験とチームズの町に心躍ります。EVAのホールでステイ先のレイチェルさん親子と対面。やさしい眼差しにNZの親類に逢うような雰囲気です。2週間お世話になるご縁をつなげていただけた事、感謝いたします。第1日目、子ども達はサウスチームズ小学校へ。校長先生を始め、大勢の生徒さんの歓迎を受け、緊張しているようです。大人達は早速EVAの教室で初歩の英会話辞書を片手に学生モードに入り、先生のご配慮で充実した教材プリントなど午前中、勉強が進められます日常生活の中、既に一般化されている言葉などもあり、会話を楽しく耳に慣れるを前提に脳への刺激の手段としては丁度いい具合です。午後からのアクティビティもマイクロバスで大人子どもと揃ってNZ特

NZへ行って…大澤碧(小5)

私はニュージーランドに祖母と行ってとても楽しかったです。特にニュージーランドの小学校に行くと友達と仲よくなったり、英語も少し理解出来たので良かったです。行く前は英語が話せるか聞き取れるかが心配でしたが、実際はみんながゆっくりと話してくれたし、少

有の広大な牧草地・海・山・樹木とのふれあい、体全体に英気を取り込んだと思います。これらの企画も参加者の意見希望を優先していただけました。NZの品々は手にしない日がない程なじみ深く、またNZの人々も日本を知り理解された上の親日家が多いと感じました。ホームステイ先での生活も家族と一緒に朝夕の食事、リビングでの寛ぎ、単語の羅列とゼスチャーで意志は通じ合い、NZスタイルの生活を堪能することができました。ファミリーとの交流もスポーツ、バザール、サーカスと共に言葉の壁を超え、交流することができました。孫達が通う小学校も短期の上、話すことも容易でない生徒5人を引き受けて貴重な体験をさせていただき、NZの人々の心の広さを感じます。最終日、授業見学の折にはそこに溶け込んでいる姿に驚きました。無事に予定を終了し、お別れパーティーには孫と共有した16日間のチームズの生活を手放すことが惜しく、このまま留まりたい思いがいたしました。この町で勉強に勤んでいる多くの留学生、これから留学なさる若い方、大きな自然に抱かれ能力を倍化することと思えます。孫も帰国後、漠然とした英語の勉強ではなく標べを見出した様子に祖母としては満足しております。難波先生始め、EVAの先生方には心よりお礼申し上げます。



しは聞き取れたのでなんとかコミュニケーションが出来ました。アクティビティで楽しかったのは温泉に行ったことです。ニュージーランドは自然がいっぱいあってやさしい人達ばかりでとてもステキな国でした。この経験を生かして、これからも英語をがんばりたいと思えます。



☆坂上千明

☆近況報告☆ 坂上千明

New zealand 便り

学校は楽しんでやっています!!一人こっちの子で大親友の友達が出来て、その子といつもいます。ホームステイは最近また変わったんやけど、今の人はシングルマザーで気楽に過ごしてます。なんか、あたしは、夫婦のお家よりも、こっちの方が会うみたい。後は、聞いてるかもしれないけど、バイト。今は、Fish & Chipsのお店で働いています!!週に二回、日本に帰った時のためにせつせと稼いで…。ハンバーガーとか作ったり。(まだ、揚げ物は難しいからやった事が無いけど)。来年は、私服で!!って思っていたんだけど、あたしらの学年から制服が作られるようになるらしい(泣)学校も学校で内密に事を進めるから、生徒の反論の余地もないねん!!!!



☆田村慶子

☆江本直樹

孫とニュージーランドへ留学できるとの事をカナディアンアカデミーのミッチー先生からお聴きしてびっくりしてしまいました。71才の私と孫の12才の直樹がニュージーランドのホームステイを2週間も試みる事が可能!!との夢の様な話でした。七月二十四日から八月九日まで大沢さん伊藤さん金丸さんの孫ちゃんと連携プレーで実現しました。孫ちゃん達はチームズの小学校での留学で、私共ジジ、ババはエバのエリ子先生のスクールで毎日の英語の勉強で五十五年ぶり学びました。キャサリン先生は大変温厚な方で毎日の英語のレッスンが退屈しない様に日常の会話やスリエを混えたり、ただし英語の授業中は日本語はタブーでした。ニュージーランドの方々皆様、大変親切で優しい人が多く、心も空気もクリアでした。ホストマザーの私共に対する気配りは何と申して良いやら涙の出る程の心のこもった毎日でした。土曜日の夜ホストマザー

NZ感想…江本直樹(中1)

【楽しかったこと】マザーが作ってくれたソーセージシチューが美味しかった。外で食べたアイスが安くて美味しかった。部屋からの景色がよかった(青い海がきれいだった) EVAのキャサリン先生の教え方が優しくかった。エリコ先生と日本語で話せたアクティビティで気分転換ができてよかった。【驚いたこと】食事の味付けがとても甘かった。マンデー(ステイ先の猫)が野鳥を捕まえて、得意げに見せにきたお風呂の床がフローリングで水に濡らせなかった冬なのに日差しが強かった雨が降ったりやんだりの天気が多かった(ヒョウも降った!)

\*\*\*\*\*

それで、制服が作られるらしいって聞いた日の次の日に早速、校長先生に個人的に手紙を書きました(笑)「あたしは、制服は着たくない!!」って。たぶん、校長はビックリしたと思う。それ以外では、学校ではいい子でいるつもり☆成績は、それなりに頑張ってるやっています!!この週末は美術の作品仕上げをちょっとやって。来週あたりでできれば、作品の全体写真を送ります!! 【Price Giving】いつも、毎年学校の一番最後の日にPrice Givingってのがあったらしいんだけど、それは、一年を通して成績がよかった人それぞれの教科たぶん三人ずつに与えられるらしいんだけど、(全校生徒の前でって聞いたけど、本当かどうかは分からない)二つの教科でもらえる事になりました~☆一つはESOLのLevel2。後は、まだ何かは分からないんだけど、たぶん美術か数学の可能性が高いと思う。